

選ばれる就職先とは。人間関係、ワークライフバランス、働きやすさ、施設の雰囲気の見える化がキー。

介護福祉士を養成する日高高校福祉科。生徒たちが就職活動で考えていること・大切にしている情報とは。

【ポイント】

- 働きたいと思う職場の条件は、上司・職員間の人間関係の良さ、職場環境の良さ、福利厚生や休日がしっかりと取れること
- 実習やボランティアなどで行ったことのある施設から就職先を検討することが多く、実習でお世話になった職員の働く姿勢や施設・利用者の雰囲気を見ている。他には日高高校の先輩が働いている施設も選択肢に挙がりやすい
- ホームページや SNS を活用し、施設や利用者の雰囲気、職員の働き方・人間関係などを見ている

3年次の1学期までに進路（進学・就職）を決める

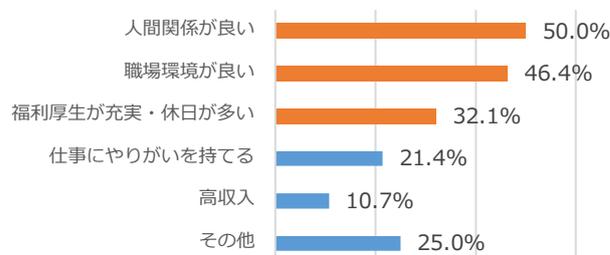
例年、福祉科から15名程度の生徒が介護施設へ就職している。日高高校福祉科生徒のほとんどが3年生の1学期までに進路（進学か就職）を決めている。就職を選択する学生の多くは実習先の体験・経験を基に就職を決めている。



就職したい職場は、「人間関係が良い」、「働きやすい職場環境」、「福利厚生・ワークライフバランスの充実」を重視

令和6年度卒業予定者へのアンケートの結果では働きたいと思う施設の条件は図1のとおり。

【図1】



人間関係は、「アットホームな雰囲気」、「職員同士の仲が良い」など、社会人1年目で不安な中でも、自身が安心して働ける環境を求めていることが推察される。

実習でお世話になった施設職員の雰囲気や仕事に対する姿勢が就職の決め手にも

実習等で実際の業務を体験できた事業所が就職先に選ばれることも多く、業務改善の一環で ICT 関連機器や介護ロボットが活用されている施設や利用者

の外出・余暇活動などに注力している施設に対してかなり良い印象を持つ傾向にある。

実習中には、施設職員間の人間関係もよく見ており、自身が利用者へ提供するケア内容に不安を感じているとき、指導してくれた職員に憧れ、就職を考える生徒も多い。

主にホームページや SNS で情報収集。1 日の仕事の流れや給与・休暇など、リアルな情報が知りたい

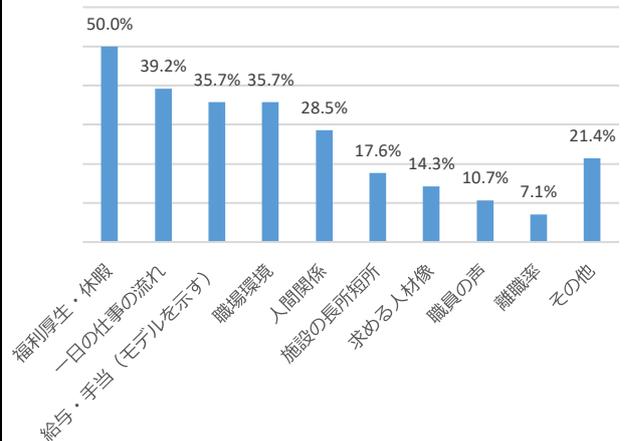
令和 6 年度卒業予定者へのアンケート「就職活動中に欲しかった情報」を図 2 に示す。

一日の仕事の流れやオフの日の過ごし方、給与・手当の内容などに興味関心が高いことが分かる。

学生の間では「社会人 1 年目」の働き方や日常生活

がイメージしにくいいため、施設のホームページや SNS でそのような情報発信があれば、自身がその施設職員として働くイメージが持ちやすく、就職先の候補に挙がりやすい。

【図 2】



Message

ライフイベントがあっても長く働きたい（3 年生の皆さん）

女性が多いので結婚や出産・子育てなどがあっても働き続けられる、働きやすい職場を望む生徒が多いです。

また、SNS を通して新人職員の働き方や休日の様子などライフスタイルが見えると自分がその施設で働くイメージがつきやすいと思います。

ボランティア活動の機会が就職先選びの後押しになっています（高附先生）

生徒達には、必ず就職の候補先の見学を勧めています。

教員側もある程度、施設の情報を生徒に伝えますが、生徒自身が見聞きして肌で感じた生の情報が一番だと考えています。生徒が実習でお世話になる施設はもちろんのこと、ご依頼をいただいた施設のボランティア活動も生徒が情報を得る機会になるため、就職活動に繋がっております。当校としてボランティアには積極的に参加したいと考えています。しかし、施設までの移動手段の確保に難渋することが多いため、施設にて送迎さえいただければ積極的に参加させていただきます。



<問い合わせ先>

兵庫県立日高高等学校 福祉科

豊岡市日高町岩中 1 TEL:0796-42-1133